

令和元年11月19日

杉並区議会議長

井口 かづ子 様

文化芸術・スポーツに関する特別委員会

委員長 小林 ゆみ

文化芸術・スポーツに関する特別委員会活動経過報告書

文化芸術・スポーツに関する特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 令和元年9月27日

(1) 報告聴取

ア 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組について

(ア) 聖火リレー（杉並区）の応募状況と今後の流れ

- ① 東京都聖火リレー実行委員会において、令和元年7月1日から8月31日まで聖火ランナーの募集を実施
- ② 16,932名から応募があり、杉並区で走行を希望した方は570名
- ③ 都において1次選考を行い、224名について区に意見照会の依頼があった。
- ④ 区は、「杉並区東京2020オリンピック聖火ランナー選考会議設置要綱」を制定し、意見照会があった224名について、会議での意見を添え、都へ回答
- ⑤ 東京都聖火リレー実行委員会は、区からの意見を踏まえ、東京2020組織委員会へ聖火ランナーを推薦
- ⑥ 最終的な聖火ランナーの決定は、令和元年12月以降の予定
- ⑦ パラリンピックの聖火ランナーの選考基準及び選考方法等は、令和元年秋頃に公表される予定

(イ) 区独自ボランティアの登録状況

- ・令和元年5月に、区独自のボランティアを杉並区交流協会及び杉並ボランティアセンターと連携し、正式に募集を開始
- ・現在の登録数は、556名、4団体（9月21日現在）
- ・事前キャンプ誘致決定イベント、文化プログラム等において、延べ44名が活動している。（9月21日現在）

・今後も、すぎなみフェスタ等のイベントを中心に活動を行い、事前キャンプにおける「おもてなし」や、聖火ランナーにおける警備活動につなげる。

(ウ) 区民懇談会委員の活動と実行委員会による事業の実施

・平成30年9月1日より第二期に入り、現在26名の委員の委嘱を依頼  
・実行委員会が中心となり、「スポーツ」「こども」「地域活性」の3つの分野において、大会遺産（レガシー）の創出に向け取組を進めている。

・令和元年度における実行委員会の活動

①地域活性：ビーチコートを活用した子ども向けワークショップの実施

②スポーツ：クリケット大会の開催

③こども：オリパラソルの制作と体験

・新たに「おもてなし」の分野において実行委員会が結成することになり、2020年の事前キャンプに向け、活動を進める。

イ 「みんなで遊ぼう！学ぼう！体験しよう！フェスティバル兼永福体育館オープン1周年記念イベント～東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた1年前イベント in SUGINAMI～」の実施報告及び永福体育館ビーチコート利用状況について

(ア) フェスティバルについて

① 目的

・オリンピック・パラリンピアンによる実演・講演、種目体験、用具の展示など「観て・触れて・知って・楽しむ」オリンピック・パラリンピック関連イベントをリニューアルオープン1周年の永福体育館で開催することで、区民のスポーツへの関心を高め、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成を図る。

② 開催日時：令和元年9月7日（土）午前10時～午後4時30分

③ 場所：永福体育館（杉並区永福1丁目7番6号）

④ 内容

・実施内容：実技体験、講演会、クイズラリー、ガーランド作り など  
・隣接する永福南社会福祉ガーデン永南祭と同時開催にて実施

⑤ 参加人数：738人（大人275人、こども463人）

(イ) 永福体育館ビーチコート利用状況について

① 利用率

・開設～令和元年8月：65.8%（施設全体76.7%）

・令和元年4月～8月：74.4%

② 利用目的：ビーチサッカー、ビーチバレー、ビーチコート種目その他、競技種目その他

(ウ) ビーチコートを利用した教室

- ・小学生未満：親子ではだし遊び、はだしでサッカー 等
- ・小学生対象：はだしでサッカー、ビーチバレー
- ・中学生以上対象：ビーチサッカー、ビーチバレー 等
- ・概ね 60 歳以上対象：はだしでのんびり健康体操

(エ) ビーチコートを活用したイベント等

- ・永福体育館オープニングイベント、ビーチスポーツイベント、ビーチバレーボール杉並区民交流大会などを実施